2026 年 10 月 30 日

一般社団法人グリーンコープ共同体

【取材案内】11 月 11 日（水）EV コンバージョンセレモニー「ガソリン車から転換した EV の説明・出発式・愛称発表」

ヤマトモビリティ＆Ｍｆｇ・オートワークス京都・日本カーソリューションズと連携し、配送用 トラックを EV に転換し、カーボンニュートラルに貢献

西日本を中心に 16 の生協で構成されている一般社団法人グリーンコープ共同体（本部：福岡市博多区、代表理事：日高 容子、以下「グリーンコープ」）は、2026 年 11 月 11 日にガソリン車から EV に転換した配送用トラックのメディア向け発表会・出発式を行います。

本取り組みは、ヤマト モビリティ&Mfg.株式会社（代表取締役 CEO 執行役員：鈴木 昭寿、本社：埼玉県川越市、以下「ヤマトモビリティ」）、株式会社オートワークス京都（代表取締役：中西 弘幸、本社：京都府宇治市、以下「AWK」）、日本カーソリューションズ株式会社（代表取締役社長：永田 勝己、本社：東京都千代田区、以下「NCS」）と連携したもので、グリーンコープの組合員から募集した愛称も発表します。ご取材を希望されるメディアは下記の「連絡先」よりお申込みください。



「使い慣れたトラックを EV に生まれ変わらせる」

■メディア向け発表会・出発式のご案内

日時：11 月 11 日（水）9:00～9:30

場所：グリーンコープ生協みやざき　宮崎支部（宮崎県宮崎市柳丸町 11 - 2）

　　建物倉庫

当日の流れ：

（1）挨拶（2）特長・モーター部分の構造説明（3）愛称の発表（4）贈呈（5）出発式

登壇予定者：

ヤマト モビリティ&Mfg.株式会社：代表取締役 CEO 執行役員・鈴木 昭寿氏

グリーンコープ生協みやざき：理事・川口 香代子氏

グリーンコープ共同体：代表理事・日高 容子

ご取材を希望されるメディアは下記のメールアドレスへ、社名/媒体名/氏名/電話番号を記載の上、お申込みください。

メール：cakydobr@greencoop.or.jp

電話番号：090-1468-9104

担当：浅島（アサジマ）

※締切：11 月 10 日（火）12:00

■各社の役割

今回の取り組みは、各分野の専門性を持つパートナー企業と連携して推進します。

グリーンコープ：EV への転換によるカーボンニュートラル推進

ヤマトモビリティ：EV 化開発と製造、販売

ＡＷＫ：車体製造

NCS：EV リース・脱炭素ソリューション

■グリーンコープの EV 関連の取り組みと成果

使用済 EV バッテリーを活用した定置用蓄電システムの実証実験の検討開始

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000296.000123722.html

EV とエネルギーマネジメントの連携による価値創出に向けた取り組みを開始

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000284.000123722.html

全車両の 74%を 2026 年 12 月までに EV にし、CO2 を年間 3,446 トン削減

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000266.000123722.html

ガソリン価格急騰下でも配送トラック EV 化で燃料コストを月間 37%削減

https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000255.000123722.html

■組織概要

一般社団法人グリーンコープ共同体

福岡市博多区博多駅前一丁目 5 番 1 号　博多大博通ビルディング 4 階

代表理事：日高 容子

https://www.greencoop.or.jp/

2018 年、グリーンコープ生活協同組合連合会や、社会福祉法人グリーンコープ、労働協同組合など、九州（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島）、近畿（大阪、兵庫、滋賀）、中国（鳥取、岡山、島根、広島、山口）、そして福島の 16 の生協、各種団体とともに「一般社団法人グリーンコープ共同体」を設立。ひとつのグリーンコープのように持てるものを共有・連帯しながら、それぞれの地域に根ざした生活協同組合として活動してきました。「安心・安全な食べものを子どもたちに食べさせたい」という母親の想いからはじまって、それぞれの地域を豊かにしていくことを目指しています。

■連絡先

メール：cakydobr@greencoop.or.jp
電話番号：090-1468-9104
担当：浅島（アサジマ）